

令和3年度 指定管理者施設管理評価シート		部課名	福祉部高齢福祉課	
施設名称	21 東京都台東区立うえの高齢者在宅サービスセンター	指定管理者	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定期間	R3.4.1	～ R8.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。
(2)	[所在地] 東京都台東区東上野2-25-14 [規模] 床面積 (㎡) 延2,130.8の内330.78 RC造地上5階のうち3階の一部
(3)	[委託事業] ①通所介護 (送迎・入浴・食事・機能訓練・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等)、②介護予防通所介護 (送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等) (定員30名) [自主事業] なし
(4)	[利用者] 要支援・要介護と認定された高齢者 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 月曜日から土曜日 (1月1日・2日を除く) 8時30分から17時15分
(6)	[人員体制] 8名 (内 訳) 生活相談員2・看護師(常勤1、短労1)・介護士(常勤1、短労3)・療法士(臨時職員1:人員体制には含まない) (前年増減) 増減なし

2. 予算決算		R元予算	R元決算	R2予算	R2決算
収入	委託料 (指定管理料)	7,964,000	7,964,000	12,050,000	22,550,000
	利用料金収入	60,921,000	57,226,802	60,368,000	46,832,449
	その他収入 (補助金事業収入)	6,165,000	235,844	921,000	1,126,500
	計	75,050,000	65,426,646	73,339,000	70,508,949
支出	人件費	45,094,000	42,027,592	43,472,000	38,665,976
	光熱水費	2,000,000	2,693,286	2,000,000	2,372,808
	維持管理費 (委託料・賃借料)	17,106,000	16,322,985	17,200,000	16,434,622
	修繕費	310,000	290,389	310,000	138,421
	事業費	0	0	0	0
	その他支出 (給食費等)	10,540,000	9,058,100	10,357,000	9,693,242
	計	75,050,000	70,392,352	73,339,000	67,305,069
収支			-4,965,706		3,203,880

3. 活動指標	単位	(目標値)R4年度	H30年度	R元年度	R2年度
開館日数	日	311	310	311	311
定員	人	30	30	30	30

4. 成果指標	単位	(目標値)R4年度	H30年度	R元年度	R2年度
利用率	%	70	73.8	75.3	61.6
利用者数	人	6,300	6,862	7,029	5,748

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取組み状況					
-					

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	法令遵守、事業計画書の提出、適切に運営されている。区への報告や連絡も迅速に行われ、区の施設のデイサービス事業者として、適正な管理運営がなされている。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
18 / 20 点	新型コロナウイルス感染症の影響によるデイの利用控えがあり利用率が低下したが、一日の入浴者数を増やして利用者の要望に対応する等、可能な範囲で適切に事業を実施している。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	建物や設備の維持管理は業者に委託し、適切に行われている。職員による日常の点検により異常箇所の早期発見、対応に努めている。光熱水費に予算額と決算額の乖離があることから、より一層の省エネに対する取組みが必要である。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	併設の老人福祉センターで行われるコンサートへの参加等、複合施設の特性を生かした多様なレクリエーションも提供しており、サービス向上に継続的に取り組んでいる。また希望者の多い入浴利用者枠の拡大等も実施し、効果を上げている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
16 / 20 点	新型コロナウイルス感染症の影響による利用控え等により利用率は低下し、利用料金収入減となっている。高いサービス水準を維持しつつ、より一層の効率的運営を継続的に行う必要がある。

(6) 優れた取組み ◀加点項目▶ ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取組みによる成果
5 点	新型コロナウイルス感染対策に配慮しながら、実施できなくなったイベントや高齢者の外出の代替としてオンラインサービスを活用し、旅行体験等のコンテンツを提供することで、利用者サービスの質の確保に取り組んでいる。

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 (99 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により利用率が低下したものの、入浴利用者数の改善に努める等、積極的に事業を実施している。また、コロナ禍でもサービスの質を保つため、オンラインサービスを活用したサービス提供に取り組んでいる。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響による利用控え等により利用率は低下し、利用料金収入減となっている。一日の入浴者数を増やして利用者の要望に対応する等工夫しているが、より一層の効率的運営を継続的に行う必要がある。</p>